

令和 8 年度 ビール等麦芽需給表

令和 年 月 日 提出

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称
代表者氏名
担当者名
連絡先 (TEL)
連絡先 (mail)

1 (単位：t)

令和 7 年度大麦使用状況等 (②～⑤は令和 7 年 4 月から現在までの実績数量及び令和 8 年 3 月までの 見込数量の合計数量 (実績見込数量) を記載してください。)				
区分		国産麦	外国産麦	計
①期首在庫		t	t	t
②受入実績見込		t	t	t
③払出実績見込	自社製麦	t	t	t
	委託製麦	t	t	t
	酒原料 (大麦を製麦 せず直接原料 に用いる数量)	ビール	t	t
		発泡酒	t	t
		その他	t	t
	計	t	t	t
④亡失数量		t	t	t
⑤期末在庫見込		t	t	t

(留意事項)
・各欄の記載数量は縦列において、①+②の数量が③+④+⑤の数量と一致していることを確認してください。

2 (単位：t)

令和 7 年度ビール等麦芽使用状況等 (②～⑤は令和 7 年 4 月から現在までの実績数量及び令和 8 年 3 月までの 見込数量の合計数量（実績見込数量）を記載してください。)					
区分		国産麦芽	外国産麦芽 (輸入麦を国内で 製麦した麦芽)	輸入麦芽 (関税割当麦芽 を含む)	計
①期首在庫		t	t	t	t
②受入実績見込	製麦分 ①の令和 7 年度大麦使用 状況等の自社製麦欄と委託 製麦欄の合計数量)	t	t		t
	購入分	t	t	(内 t) t	t
③使用実績見込 ①の令和 6 年度大麦 使用状況等の酒原料記 載数量を除く)	ビール	t	t	t	t
	発泡酒	t	t	t	t
	その他	t	t	t	t
	計	t	t	t	t
④亡失数量		t	t	t	t
⑤期末在庫見込		t	t	t	t

(留意事項)
・各欄の記載数量は縦列において、①+②の数量が③+④+⑤の数量と一致していることを確認してください。
・②受入実績見込購入分の輸入麦芽欄には輸入麦芽の総量 (関税割当を利用して輸入する麦芽を含む) を記載してください。
・②受入実績見込購入分の輸入麦芽欄上段内書きには、関税割当を利用して実際に輸入した (する) 麦芽の数量を記載してください。

3

(単位：t)

令和8年度大麦使用状況等 (①～⑤は令和8年4月から令和9年3月までの見込数量を記載してください。)				
区分		国産麦	外国産麦	計
①期首在庫見込		t	t	t
②受入見込		t	t	t
③払出見込	自社製麦		t	t
	委託製麦		t	t
	酒原料 (大麦を製麦せず直接原料に用いる数量)	ビール	t	t
		発泡酒	t	t
		その他	t	t
	計		t	t
④亡失数量				
⑤期末在庫見込		t	t	t

(留意事項)
・各欄の記載数量は縦列において、①+②の数量が③+④+⑤の数量と一致していることを確認してください。

4

(単位：t)

令和8年度ビール等麦芽使用状況等 (①～⑤は令和8年4月から令和9年3月までの見込数量を記載してください。)				
区分		国産麦芽	外国産麦芽 (輸入麦を国内で製麦した麦芽)	輸入麦芽 (関税割当麦芽を含む)
①期首在庫見込		t	t	t
②受入見込	製麦分 (③の令和8年度大麦使用状況等の自社製麦欄と委託製麦欄の合計数量)	t	t	
	購入分	t	t	(内 t)
③使用見込 (③の令和7年度大麦使用状況等の酒原料記載数量を除く)	ビール	t	t	t
	発泡酒	t	t	t
	その他	t	t	t
	計	t	t	t
④亡失数量				
⑤期末在庫見込		t	t	t

(留意事項)
・各欄の記載数量は縦列において、①+②の数量が③+④+⑤の数量と一致していることを確認してください。
・②受入見込購入分の輸入麦芽欄には輸入麦芽の総量（関税割当を利用して輸入する麦芽を含む）を記載してください。
・②受入見込購入分の輸入麦芽欄上段内書きには、関税割当を利用して輸入する麦芽の数量を記載してください。

令和8年度輸入必要見込数量 (④の令和7年度ビール等麦芽使用状況等②受入実績見込購入分欄内書き)		t
内豪州産麦芽数量		t
国内調達の取組の報告の有無		